



はとぽっぽだより 3月



ゆり・あじさい・ひまわり組さんが植えたちゅうりっぷの球根から芽が伸びてきました。もうすぐくる、あたたかい春を心待ちにしているようです。

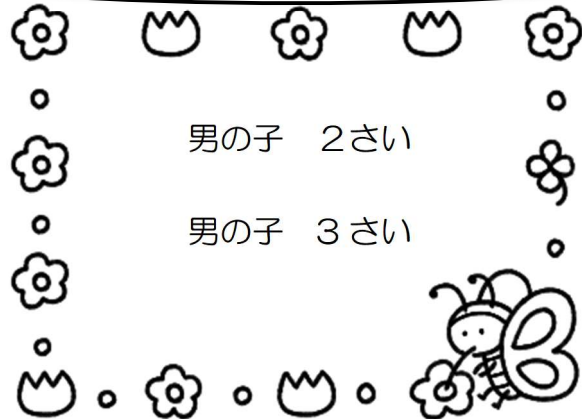
今年もあと残すところ1か月になってきました。すっかり大きくなった子ども達は進級を前に「次は〇〇ぐみだよ！」と一つ大きくなる事を楽しみにしています。ちゅうりっぷの花が咲く頃には子ども達は笑顔で、入学や進級を迎えている事でしょう。

新しい環境にとまどっていた姿から、今では、自信に溢れた姿や、安心して遊びを楽しむ様子もみられるようになりました。お友達や先生と共に過ごしてきた生活や遊びの中で仲間との絆や、大人との信頼関係が深まったように思います。

3月は、お別れ会やひな祭り会などで季節の行事を楽しむと共に近隣へのお散歩にも積極的に行き、皆で春の訪れを感じたいと思います。

日	曜日	3月の行事
1	金	誕生日会・ひな祭り クラス懇談会（2歳児）
5	火	太田共同保育園と交流（5歳児）
6	水	わらべうた（0歳児）
8	金	身体測定（1歳児） クラス懇談会（0、1歳児）
11	月	身体測定（0歳児） お話の会（3～5歳児）
13	水	お別れ会
15	金	身体測定（2～5歳児）
23	土	卒園式（4、5歳児） ※詳細は後日お知らせします。
27～29		お引っ越し期間

おたんじょうびおめでとう！



新しいクラスへお引っ越し！ *詳細は、今日の保育でお知らせします。

進級するにあたり、新しい環境に少しでも安心して移行できるようにしたいと考えています。

27日～29日の間に、慣れ親しんだ先生と一緒に新しい部屋へ移動します。

27日・・・午後から新しい部屋へ移動します。

28日・・・一日新しい部屋で現在の担任と過ごします。

29日・・・現在の担任から、新しい担任を紹介してもらい一緒に過ごします。

みんな大きくなりました！

さくらんぼ・さくら組

入所当時は、ハイハイしたり仰向けでおもちゃを触っていた子どもが、今では友達と一緒に身体を大きく動かしながら小走りしたり興味のあるところに自由に移動したりして、好きなおもちゃで遊びを楽しむ姿があります。

残り1ヶ月も、歌を歌って友達や保育者のまねっこをし合ったり、わらべ歌で身体を動かして、元気に過ごしていきたいと思います。

ばら組

ばら組のみんなといることが楽しい！みんなで遊ぶとおもしろい！という気持ちが増えてきて、お外に行く前などふとした瞬間に「みんなでしょう！」「一緒にお片付けしよう！」と誘いかける姿を見ると大きくなったなあと思います。

「ゆり組さんみたいになりたい！」という期待を持ちながら、ばら組も「こんなことができた！」と大きくなったことを感じられるような1ヶ月にしていきたいです。

調理より

不安がいっぱいでなかなか食事が進まなかった4月から、友達や担任と日々過ごし時間を積み重ねるごとに食べる量が増えたり、完食できたり、おかわりをする姿が見られました。朝おやつのお魚のおやつを毎週食べる事でしっかり噛んで食べられるようになった姿を担当から聞くと、成長を感じて嬉しかったです。

3月も、食事やおやつ時間を、今のクラスの友達や担任と楽しい時間を過ごしてもらえらと思います。

ちゅういっぶ組

お迎えに来た保護者に、今日あったことを伝えたり、朝担任に会うと、家であったことを教えてくれる姿に成長を感じます。

3月も、子ども達の大好きな2階のばら組のお部屋に遊びに行き進級に期待を膨らませたり、クラスでもたくさん遊び楽しく過ごしていきたいと思います。

ゆい・あじさい・ひまわり組

進級当初は、自信のない事・慣れない事は「やだ！」「できない！」と言うことが多くありました。しかし、最近は自分から「やってみる」と言って、リズムや制作など色々なことを楽しんでいる子ども達。以前の姿を思い浮かべて「おおきくなったなあ」と感じます。

もうすぐ小学校へ行くことや進級する事を楽しみにしている子ども達です。残り少し、子ども達と全力で遊んで、たくさん楽しい思い出を作りたいと思います。

看護師より

ブロックを長く繋げ、タイヤをいっぱいつけて遊んでいた1歳児に「それは新幹線？」と聞くと「ディーゼル機関車」「こまち！パパとママと〇〇くんと動物園に行くの」と想像しながら答えてくれました。しっかり言葉で自分の思いを伝えてくれた姿に成長を感じました。

1年間、日々子ども達の成長に喜び、癒やされてきたなと改めて思います。今のクラスで残り1ヶ月も、子ども達が元気に笑顔で過ごしていけますようにと思います。

★保護者の皆さまには、1年間ご協力いただき大変ありがとうございました。



喜びと寂しさがある子どもの成長

早いもので今年度最後の月となりました。生活発表会も終え、次はひまわり組さんの卒園式です。

赤ちゃんだったひまわり組さんが、4月には一人ひとり、それぞれの小学校に行きます。

ある本の中で「目覚ましい変化を遂げていくゼロ歳児の時期は、裏を返してみれば今まであった姿が次々と失われていく時期でもある。子どもが発達していくことに対して大きな喜びを感じるのと同時に少し寂しさも同時に感じられる」と書かれていました。自立していくことに喜びもありますが、2度と見れない発達の姿だと思うと、親としては少し寂しさも感じますね。私たち職員も1日を大切にしながら、子どもたちと過ごしたいと思います。

